

町内駅伝競走大会

生涯学習課 ☎84-0325

12月8日(日)、町内駅伝競走大会が開催され、下島・パレットガーデン自治会チームが3連覇を達成しました。開成水辺スポーツ公園や町内のコース沿道では、集まった地域住民や家族から熱い声援が送られていました。

結果 優勝 下島・パレットガーデン
準優勝 みなみ
3位 中家村
敢闘賞 上島(前回11位→8位)



吉高生と協働で石けんづくり

地域防災課 ☎84-0326

12月13日(金)、開成町消費者の会が吉田島高校生活科学科の生徒に向けて、廃食油を使用した石けんづくり講座を開催しました。廃食油のリサイクルという新たな可能性を見出し、生徒らは同会の会員とともに楽しみながら石けんづくりに取り組んでいました。



年末火災特別警戒を実施

地域防災課 ☎84-0326

12月26日(木)～12月30日(月)、年末火災特別警戒を実施し、開成町消防団が町内を巡回しました。年末火災特別警戒は、火災が発生しやすい年末期間に毎年行っています。冬は空気が乾燥し火災が発生しやすい時期です。日ごろから火の取り扱いに注意し、火災予防に努めましょう。



人権週間に街頭キャンペーンを実施

福祉介護課 ☎84-0316

12月4日～10日の「人権週間」に合わせ、12月11日(水)、人権擁護委員と行政相談委員の皆さんがマックスバリュ開成店前で街頭キャンペーンを行い、地域の方に人権の大切さを呼びかけました。町では、毎月人権相談・行政相談を実施しています。詳細は毎月のおしらせ版をご確認ください。



開成小6年生から皆さんへ 伝えたい！地産地消のこと

開成小学校の6年生が、総合的な学習の時間の授業で「地産地消」について学び、地産地消を町内に呼びかける取組をしているという情報が…
開成小の6年生は「地産地消」をどう考えたのか、実際に取材してみました！

企画政策課 ☎84-0312

開成小の6年生は総合的な学習の時間の授業で「食」について学びました。今回取材した6年1組は、「地産地消」を深掘りしたそうです。

授業では開成町の農家さんや、開成小栄養教諭の柳川先生にインタビューをしたり、瀬戸屋敷に行つて農業のことを学んだりしたそうです。

なぜ「地産地消」が大切なの？

地産地消によって、新鮮な食材を地元の人に届けられるし、輸送時に出る二酸化炭素を抑えられて、環境に優しいからです！



みずの そうし
水野 想獅 さん



開成産の食材はどんなものがあるの？

弥一芋、はるみ米、快晴茶、ホワイトショコラ(トウモロコシ)などがあります。給食には、開成産のお野菜がたくさん使われています！

ゆかわ
湯川 あかりさん



町民の皆さんに地産地消を呼びかけるために、授業ではポスター、ポップなどを制作中…



学校や皆さんが行くお店に貼られているかも！ぜひ探してみてください！

人気メニューの「弥一芋カレー」



編集後記

取材におじゃました時、6年1組の担当の皆さんから、ご丁寧に名刺をいただきました。農家さんなどにお話を聞きに行った時も使ったのかな？名刺を忘れてしまった私。ちょっとぶり恥ずかし～！



おだたけし
まちづくり情報特派員 小田 猛



開成町産のおいしい食べ物をいっぱい食べましょう！！